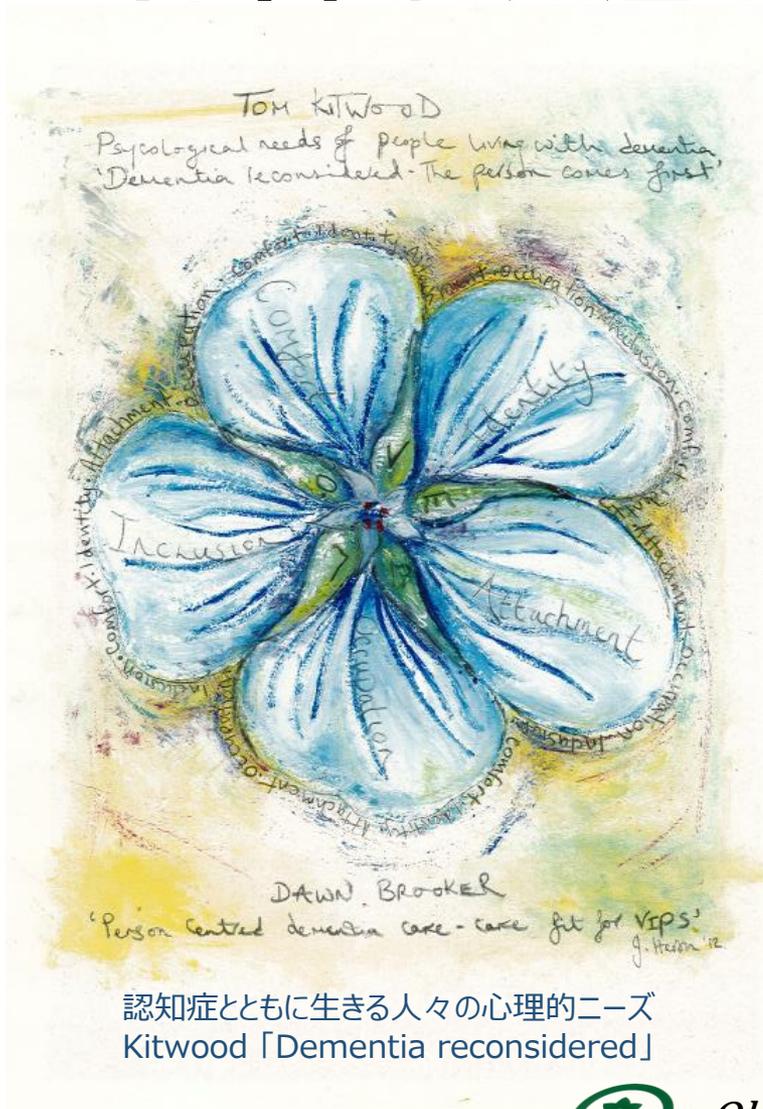


コロナ禍での 若年性認知症の人の生活とその支援



令和3年2月7日（日） 15:30～17:00 オンライン

第8回認知症医療介護推進フォーラム
認知症と新型コロナウイルス(COVID-19)
シンポジウム2 「新しい日常」を踏まえた共生の地域づくり

全国若年性認知症支援センター
(認知症介護研究・研修大府センター)
山口喜樹



Obu Center for Dementia Care Research and Practices

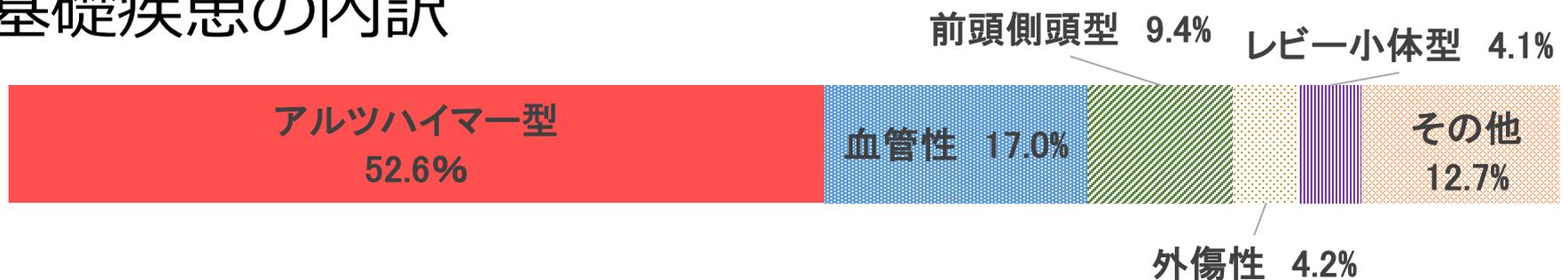
若年性認知症とは

65歳未満で発症した認知症

全国に35,700人と推計

(18～64歳の人口10万人あたり約50人)

基礎疾患の内訳



現役世代に発症することが多い (6割が就業中に発症)

栗田主一：日本医療研究開発機構 (AMED)認知症研究開発事業

「若年性認知症の有病率・生活実態把握と多角的データ共有システムの開発」2020年3月

発症から診断までに時間がかかりやすい



若年性認知症支援施策の展開

平成27年1月

認知症施策推進
総合戦略
(新オレンジプラン)

若年性認知症
支援コーディネーター
配置

都道府県
指定都市

全国若年性
認知症支援
センターの設置

令和元年6月

認知症施策推進大綱

就労・社会参加

就労継続支援

企業との連携
障害福祉サービスでの就労

介護サービスでの
社会参加活動

認知症地域支援推進員
地域包括支援センター
との連携

若年性認知症支援コーディネーター

- ◆ 若年性認知症の人のニーズにあった関係機関やサービス担当者との**調整役**
- ◆ 本人が自分らしい生活を継続できるように本人の生活に応じた**総合的なコーディネート**を行う
- ◆ 各都道府県に1名以上配置
- ◆ 認知症が疑われる時期から相談可能



若年性認知症の人の
支援に特化

相談窓口
制度等の
情報提供

連携体制
の構築

認知症の
知識の
普及・啓発



「若年性認知症」のことは 「若年性認知症支援 コーディネーター」 にご相談ください。

医療費助成、
障害年金など
利用できる社会制度
について知りたい

今の会社で
働きたいけど
仕事したいけど
どうしたら良いの？

若年性認知症の人の
子供に対する
ケアは？

どのような
医療機関を
受診したら良いの？

若年性認知症支援コーディネーターとは

2015(平成27)年1月、厚生労働省は関係11府省と共同で「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」を策定し、都道府県ごとに若年性認知症の相談窓口を設置し、そこに若年性認知症の人の自立支援に関わる関係者のネットワークの調整役として、若年性認知症支援コーディネーターを配置することとしました。また、指定都市においても、配置しているところがあります。

若年性認知症支援コーディネーターは、若年性認知症の人のニーズに合った関係機関やサービス担当者との調整役であり、本人や家族の支援をワンストップで行います。

都道府県では

各都道府県では、ワンストップで行う相談窓口の設置の他、若年性認知症の人やそのご家族、さらに必要に応じて職場や産業医、地域の当事者団体や福祉サービスの事業所等と連携し、市町村と協力して就労の継続や居場所づくりの充実を進めています。

- 相談窓口の設置(若年性認知症支援コーディネーターによる相談)
- 市町村や関係機関との連携体制の構築
- 地域や関係機関に対する若年性認知症にかかる正しい知識の普及

※各都道府県の相談窓口は裏面をご覧ください。

若年性認知症支援コーディネーターの主な役割

- 適切な専門医療機関への案内と継続的な支援
- 就労の継続に関する支援
- 利用できる制度・サービスの情報提供
- 本人・家族が交流できる居場所づくり支援



社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0037 愛知県大府市半月町三丁目294番地 TEL: 0562-44-5551

若年性認知症相談窓口一覧(若年性認知症支援コーディネーター配置状況)

都道府県	名称	電話	都道府県	名称	電話	
北海道	▲北海道認知症コールセンター	011-204-6006	石川県	石川県認知症疾患医療センター (石川県立高松病院内)	076-281-2600	
	NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会 (北海道ひまわりの会)	011-205-0804		福井県	福井県若年性認知症相談窓口	0776-63-5488
	▲初川市立病院 認知症疾患医療センター	0125-54-2131			山梨県	山梨県若年性認知症相談支援センター (日下藤記念病院内)
青森県	▲青森県若年性認知症総合支援センター	0178-38-1360	山梨県	山梨県認知症コールセンター	055-254-7711	
	▲若手医科大学附属 内メディカルセンター	019-652-7411	長野県	若年性認知症コールセンター	0268-23-7830	
宮城県	RBA相談室(いずみの杜診療所)	022-346-7068	岐阜県	岐阜県若年性認知症センター	0584-78-7182	
秋田県	▲秋田県若年性認知症支援コーディネーター	018-892-3751	静岡県	静岡県若年性認知症相談窓口	054-252-9881	
山形県	▲山形県認知症相談・交流拠点「さくらんぼカフェ」	023-687-0397	愛知県	▲愛知県若年性認知症総合支援センター	0562-45-6207	
	▲若年性認知症相談窓口 (公益財団法人 聖徳総合病院)	024-983-8406	▲名古屋認知症相談支援センター	052-734-7079		
茨城県	▲茨城県若年性認知症相談窓口	029-853-5846	三重県	▲三重県若年性認知症支援コーディネーター	090-5459-0960	
栃木県	▲栃木県若年性認知症に関する相談窓口	028-627-1122	滋賀県	▲藤本クリニック認知症疾患医療センター 090-7347-7853 琵琶湖病院認知症疾患医療センター ビスタリ 077-578-1943		
群馬県	▲群馬県認知症疾患医療センター 上毛病院 若年性認知症支援相談室	027-266-1748	▲湘田川病院認知症疾患医療センター	077-543-1441		
	▲群馬県認知症疾患医療センター 老年病研究所附属病院	027-252-7811	▲水口病院認知症疾患医療センター	0748-63-5430		
埼玉県	▲群馬県認知症疾患医療センター サンビエール病院	027-347-4477	▲豊橋病院認知症疾患医療センター オアシス	0749-35-3001 0749-35-5345		
	▲群馬県認知症疾患医療センター 田中病院	0279-54-5560	▲近江温泉病院認知症疾患医療センター	0749-46-0010		
千葉県	▲群馬県認知症疾患医療センター 篠塚病院	0274-20-1103	東京都	▲京都市こころのケアセンター 若年性認知症支援チーム(おれんじブリッジ)	0774-32-5885	
	▲群馬県認知症疾患医療センター 西毛病院	0274-63-8120	▲大府市若年性認知症支援コーディネーター	06-6977-2051		
東京都	▲群馬県認知症疾患医療センター 吾妻脳神経外科医療科	0279-68-5211	▲堺市社会福祉協議会 包括支援センター統括課	072-238-3636		
	▲群馬県認知症疾患医療センター 内田病院	0278-24-5359	▲兵庫県 へいこう若年性認知症支援センター	078-242-0601		
神奈川県	▲群馬県認知症疾患医療センター 原野院	0270-74-0833	▲奈良県 奈良県若年性認知症サポートセンター	0742-81-9857		
	▲群馬県認知症疾患医療センター 美奈記念病院	0270-20-1700	▲家族の会 電話相談	0742-41-1026		
新潟県	▲群馬県認知症疾患医療センター つじメタルクスビタル	0276-57-6366	和歌山県	▲認知症コールセンター	0120-783-007	
	▲群馬県認知症疾患医療センター 日新病院	0277-30-9860	▲鳥取県 鳥取県若年性認知症サポートセンター	0859-37-8611		
富山県	▲群馬県認知症疾患医療センター 東毛徳安病院	0276-26-1794	▲鳥取県 しまね若年性認知症相談支援センター	0853-25-7033		
	▲群馬県認知症疾患医療センター 上毛病院	0274-63-8120	▲岡山県 おかやま若年性認知症支援センター	086-436-7830		
埼玉県	▲埼玉県若年性認知症専用相談窓口	043-226-2601	▲広島県 広島県若年性認知症サポートルーム	082-298-1034		
千葉県	▲東京都若年性認知症総合支援センター	03-3713-8205	▲山口県 山口県若年性認知症相談窓口	0836-58-2212		
	▲東京都多摩若年性認知症総合支援センター	042-843-2198	▲徳島県 徳島県認知症コールセンター	089-678-4707		
東京都	▲国立病院機構久留川診療センター (地域医療連携室)	046-848-2365	▲香川県 香川県若年性認知症相談窓口	080-4719-5073		
	▲管我病院(福祉医療相談室)	0465-42-1630	▲愛媛県 愛媛県若年性認知症支援コーディネーター	070-3791-0342		
神奈川県	▲横浜市の総合健康センター(総合相談室)	045-475-0105	▲高知県 高知県若年性認知症相談窓口	080-2986-8505		
	▲川崎市若年性認知症サポートデスク	044-400-7080	▲福岡県 福岡県若年性認知症サポートセンター	092-674-0198		
新潟県	▲黒川病院認知症疾患医療センター	0254-47-2640	▲北九州市認知症支援・介護予防センター	093-522-8785		
	▲総合リハビリテーションセンターみどり病院 認知症疾患医療センター	025-244-5566	▲佐賀県 佐賀県若年性認知症支援センター	0952-37-8545		
長野県	▲白根健ヶ丘病院認知症疾患医療センター	025-372-4107	▲長崎県 長崎県認知症サポートセンター	095-847-0473		
	▲五泉中央病院認知症疾患医療センター	0250-47-8762	▲熊本県 熊本県認知症コールセンター	096-355-1755		
山梨県	▲川瀬神保内科クリニック認知症疾患医療センター	0256-33-9070	▲大分県 若年性認知症に関する相談窓口	097-583-0955		
	▲三島病院認知症疾患医療センター	0258-42-3400	▲宮崎県 若年性認知症支援コーディネーターによる 電話相談窓口	0985-22-3803		
静岡県	▲南魚沼市民病院認知症疾患医療センター	025-772-2604	▲鹿児島県 若年性認知症相談窓口	099-251-4010		
	▲柏崎厚生病院認知症疾患医療センター	0257-23-1234	▲沖縄県 沖縄県若年性認知症相談窓口	098-943-4085		
愛知県	▲高田西誠病院認知症疾患医療センター	090-7801-7533				
	▲若年性認知症支援センター (デイサービスなんだい)	0259-68-6182				
富山県	▲富山県若年性認知症相談・支援センター	076-432-7501				

▲: コーディネーター配置

開設時間・相談日は、それぞれ異なります。
詳細については、HPよりご確認ください。

●最新の窓口一覧は、若年性認知症コールセンターHPに掲載 <http://y-ninchisyotel.net/callcenter/linkbanner.html>



新型コロナウイルス感染症対策下における 若年性認知症支援コーディネーターの 活動に関するアンケート

1. 目的

新型コロナウイルス感染症対策が若年性認知症支援コーディネーターの活動に与えている変化を明らかにする。活動を続けるために行われている対策や工夫等を共有することにより、都道府県・指定都市で勧められる感染症対策下での施策推進に供する。

2. 対象と方法

- 1) 対象 全国77相談窓口の若年性認知症支援コーディネーター
- 2) 方法 インターネット上でのアンケート
- 3) 期間 令和2年6月4日（木）～12日（金）

3. 倫理的配慮 趣旨、個人情報保護等について書面で説明

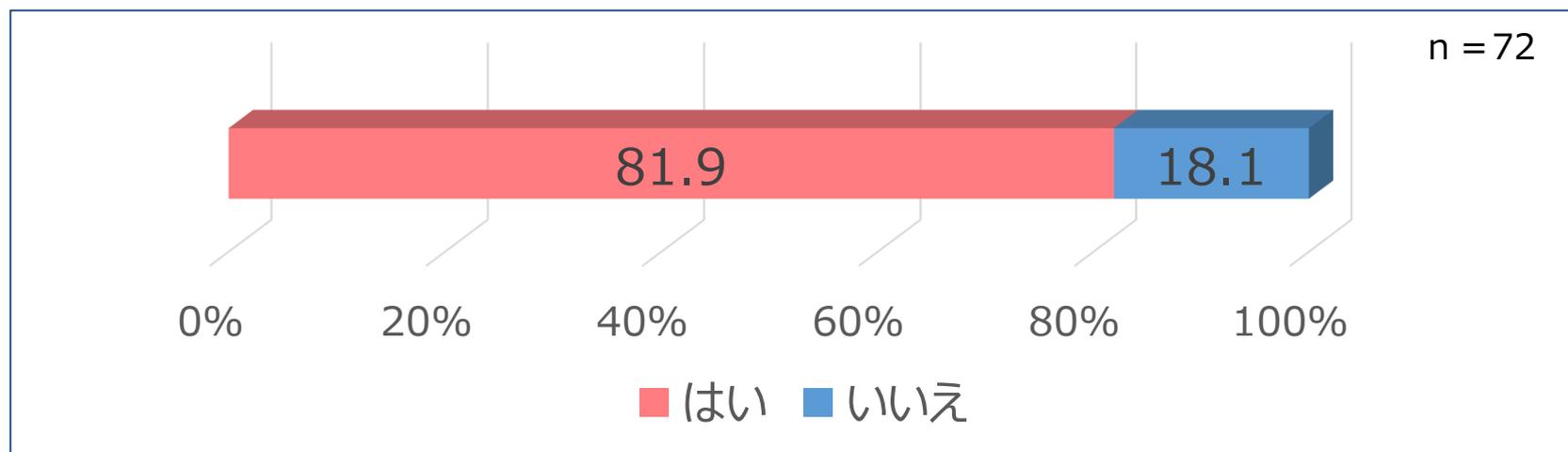
4. 結果

コーディネーターの連名や相談窓口で集約された回答を含み72の回答を得た

1. 若年性認知症支援コーディネーター活動への支障

(1) 個別相談支援について

Q. 来所相談や訪問相談に支障が生じていますか？

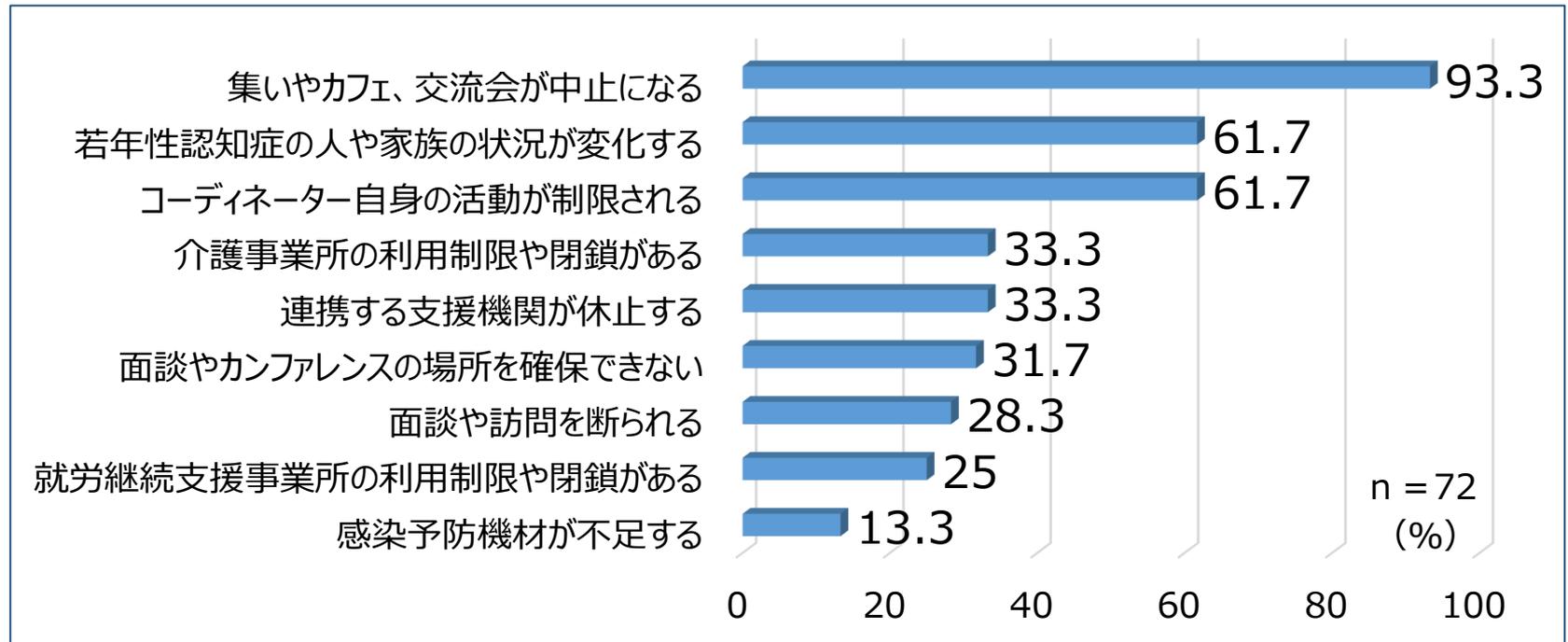


1. 若年性認知症支援コーディネーター活動への支障

(1) 個別相談支援について

「はい」とお答えの方にお聞きします。どのようなことが問題になりますか？

(選択式：複数回答可)



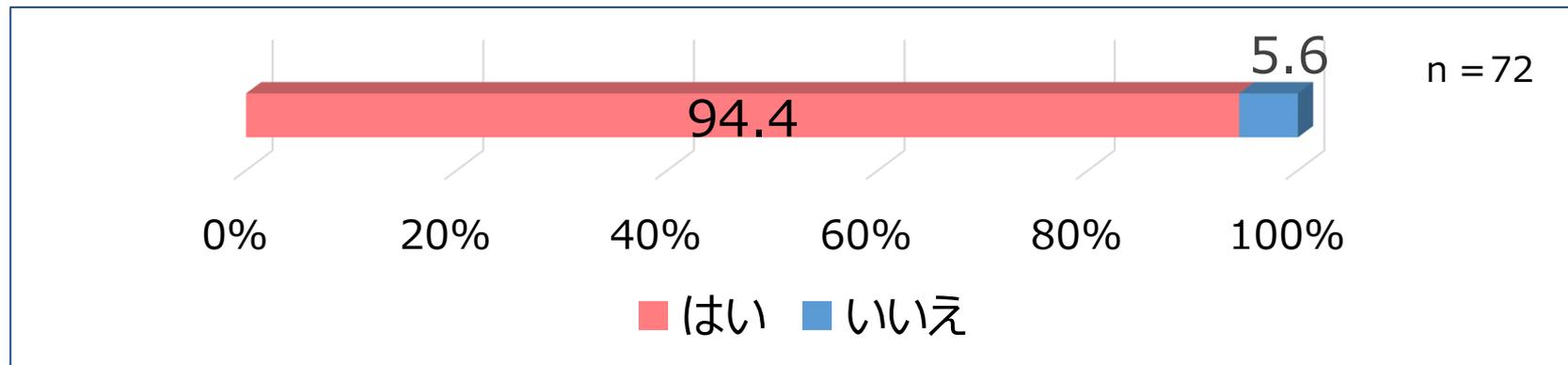
〈その他、自由記述 (抜粋) 〉

- ・コロナ感染患者の発生地域からは、家族に訪問してもらうことが出来なかった
- ・遠方にいる家族の行動制限があり、面談や見学などに支障があった
- ・外来診療からリモート診療になった 出張相談会をとりやめた

2. 若年性認知症のご本人やご家族への影響

(1) ご本人の生活について

Q. ご本人の生活に影響を及ぼしていると感じますか？



「はい」とお答えの方にお聞きします。どのようなことが問題になりますか？

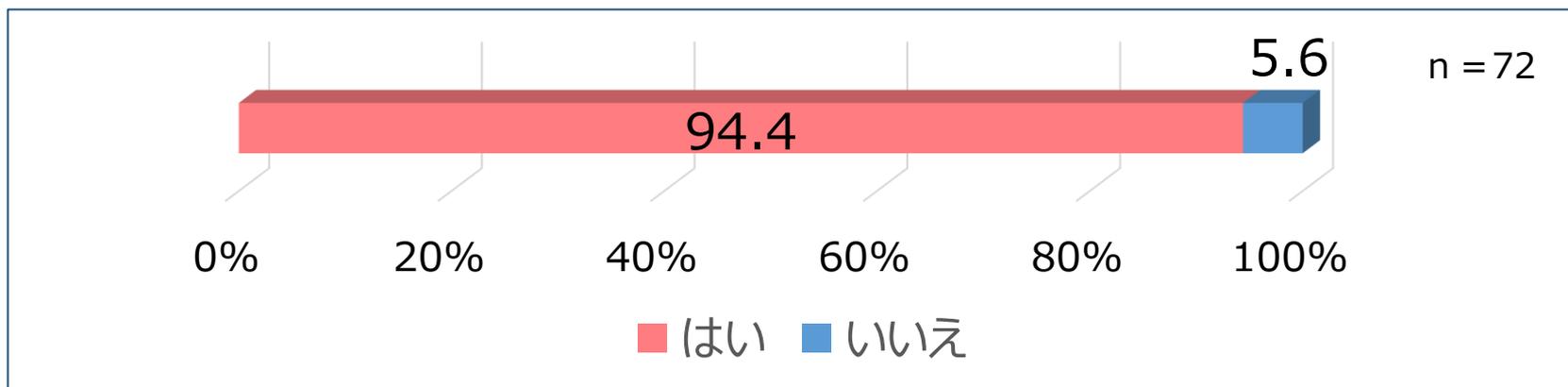
〈自由記述（抜粋）〉

- ・介護サービスや障害福祉サービスの利用制限がある ・新規の利用が止められた
- ・入院や入居中の方は、家族や友人との面会ができなくなり不安定になっている
- ・ジムや図書館に通っていた方は、居場所を失った
- ・友人の訪問などのインフォーマルサービスが途絶えている
- ・感染予防策の徹底がストレスになっている ・自宅で過ごす時間が長く、ストレスが増大
- ・活動性が低下し、認知機能の低下が進んだ
- ・交流会の中止でストレスが増大 ・交流会の中止で情報を得る場が減っている

2. 若年性認知症のご本人やご家族への影響

(2) ご家族の生活について

Q. ご家族の生活に影響を及ぼしていると感じますか？



「はい」とお答えの方にお聞きします。どのようなことが問題になりますか？

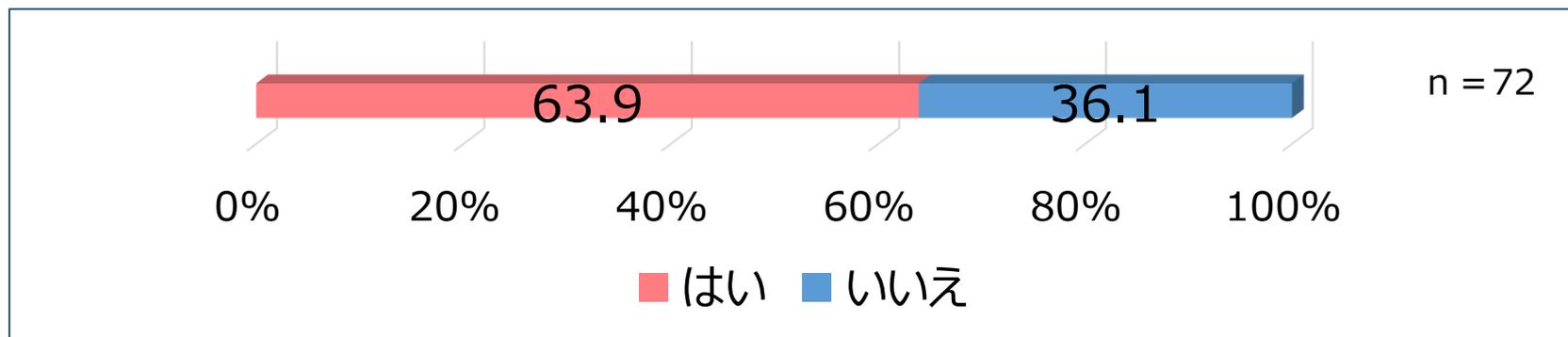
〈自由記述（抜粋）〉

- ・本人が自宅に留まることで、家族の就労も制限されている
- ・趣味や外出など、家族もリフレッシュができない状態が続いている
- ・家族の収入減によって今後、サービスの利用に影響が出てくる
- ・入院・入居中の方の面会制限によって様子がわからず不安になっている
- ・交流会やサロンの中止により、孤立感が増している
- ・密をさけた疎の環境が精神面で停滞感を生んでいる

2. 若年性認知症のご本人やご家族への影響

(3) 企業等での就労継続について

Q. 企業等の新型コロナウイルス感染症対策（テレワーク等）が、若年性認知症の人の就労継続に影響を及ぼしていると感じますか？



「はい」とお答えの方にお聞きします。どのようなことが問題になりますか？

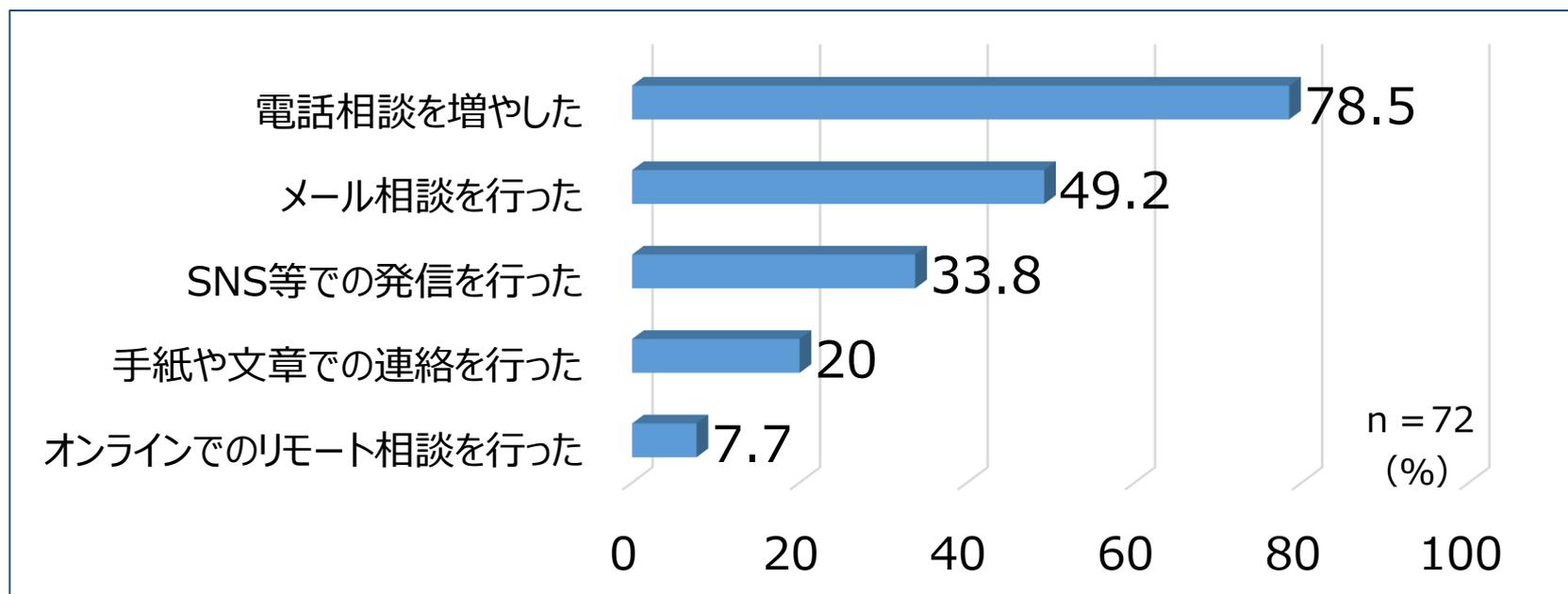
〈自由記述（抜粋）〉

- ・出勤者が減り、同僚のサポートが得られにくくなった ・テレワークでは仕事ができない
- ・テレワークになるはずが、上手くできないと思われて休職になった
- ・テレワークになったが実質は自宅待機だった ・真っ先に自宅待機を命じられた
- ・在宅勤務から復帰の見通しが立たない方がある ・コロナを理由に仕事を減らされた
- ・職場環境の変化や生活リズムの変化が、肉体的、精神的にも悪影響を及ぼしている
- ・就労継続支援事業所が受注している仕事が減っている
- ・見学や面接ができず、就労の機会を逃した ・企業への訪問ができない

1. 若年性認知症支援コーディネーター活動での工夫等

(1) 個別相談支援について

**Q. 来所相談や訪問相談に関して、どのような工夫をしましたか？
または考えられますか？（選択式：複数回答可）**



〈その他：自由記述（抜粋）〉

- ・機材 検温、マスク使用、消毒、アクリル板設置などの感染予防対策を実施した
- ・空間 3密を考慮し、広い部屋を用意した 玄関先など訪問先の屋外で対応した
- ・代替手段 リモートでのカンファレンスに参加 オンラインでの「つどい」を試行した

2. 若年性認知症のご本人やご家族への支援での工夫等

(1) ご本人の生活について

**Q. ご本人の生活に関して、どのような工夫をしましたか？
または考えられますか？ 〈自由記述（抜粋）〉**

- ・丁寧に話を聞いたり、電話やメールでこまめに連絡をとったりした
- ・人と会わないよう早朝に散歩してもらった
- ・車でのドライブに切り替えたりした
- ・オンライン受診や家族のみの受診で感染リスクを下げた
- ・オンラインでリモート相談を行った
- ・生活リズムの維持や食事のバランス、運動などの生活習慣の助言をした
- ・自宅で出来る体操や活動、気分転換になるアクティビティを紹介した
- ・この状況下でも新規で受け入れる事業所をケアマネジャーと一生懸命探した

2. 若年性認知症のご本人やご家族への支援での工夫等

(2) ご家族の生活について

**Q. ご家族の生活に関して、どのような工夫をしましたか？
または考えられますか？ 〈自由記述（抜粋）〉**

- ・電話やメール、オンライン、SNS、手紙等でのこまめな連絡をしている
- ・つながりを感じてもらうことが大切だと思って、連絡を絶やさない
- ・困窮した方に経済的支援（ローンの返済猶予申請）を行った
- ・窓越しでの面会やオンライン面会を行った
- ・ビデオレターを作った
- ・安全に活動できる環境について助言した
- ・日本認知症本人ワーキンググループ（JDWG）やNHK厚生文化事業団、大府センターが発行している冊子を郵送した
- ・受診の付き添いができないため、様子を聞き取り主治医に申し送った

2. 若年性認知症のご本人やご家族への支援での工夫等

(3) 企業等での就労継続について

Q. 感染症対策下での若年性認知症の人の就労継続に関して、企業等でどのような工夫がなされているかご存じですか？ または考えられますか？ 〈自由記述（抜粋）〉

- ・一般的な感染拡大防止策やテレワーク化、勤務時間や出勤日数の変更
- ・オンライン会議で一日の振り返りをしている
- ・社内の感染予防の消毒作業など、ご本人ができる仕事を創出している
- ・就労継続支援事業所では、作業時に密にならないように机の配置や工程を工夫している
- ・本人の能力に合わせたテレワークの課題（検索業務、レポート作成）を出してもらえるとよいのではないかと
- ・一般の就労者と同じような対応が精一杯ではないかと

若年性認知症の人の就労・社会参加

症状の進行

空白の期間にしない

企業等での就労

若年性認知症になっても
可能な限り働き続けられる

障害福祉サービスによる福祉的就労

居場所づくり・社会参加

(介護保険サービス(通所介護等)、認知症カフェ、当事者・家族の会等)

症状が進行し、働けなくなっても
自分の居場所があり、社会との
つながりを持ち続けられる

介護保険サービス利用

いきいきと
暮らすために

ソフトランディングの視点で
ニーズや状態にあわせた適切なサポートを

若年性認知症の人を支える人々



職場

上司、同僚、労務・人事担当者、
産業医、産業保健師など

本人・家族を含めた
ひとつのチーム！



医療関係者

医師、看護師、リハビリ職、臨床心理士、
医療ソーシャルワーカーなど



障害者就労支援関係者

地域障害者職業センター、ハローワーク、
障害者就業・生活支援センターなど



本人・家族



行政等の支援機関

地域包括支援センター、認知症地域支援推進員、
認知症初期集中支援チームなど



治療と仕事の両立支援関係者

地域産業保健センター、社会保険労務士など



若年性認知症支援 コーディネーター



親戚・友人・隣人など



全国若年性認知症支援センター

全国若年性認知症支援センターの役割

若年性認知症支援コーディネーターや相談窓口からの個別相談に応じます

電話番号 0562-44-5551 (認知症介護研究・研修大府センター代表)

開設時間 月～金曜日 9:00～17:00 (祝日・年末年始除く)

全国規模の企業や業界団体に対し、
若年性認知症の理解促進のための
研修や相談支援を実施します

先進自治体の取り組み等の情報を
収集し、研修やホームページを
通じて提供します

『若年性認知症コールセンター』で、本人や家族の相談に応じるとともに、
関係機関への連絡調整を行います

電話番号 0800-100-2707 (通話無料)

開設時間 月～土曜日 10:00～15:00 (祝日・年末年始除く)



ホームページのご案内



若年性認知症に関する情報をみなさまにお届けします。

<https://y-ninchisyotel.net/>

若年性認知症コールセンター

検索

若年性認知症コールセンター

ひとりでお悩んでいませんか
若年性認知症のことを知ってください
同じ方向を向いて一緒に考えましょう
お気軽にコールセンターまでお電話を

メール相談は
こちらから

0800-100-2707 月～土曜日(年末年始・休日除く)
10:00～15:00

個人情報は厳守します。匿名で受け付けます。

若年性認知症コールセンターは、全国若年性認知症支援センターの事業として実施しています。

 全国若年性認知症支援センターとは	 若年性認知症について知る	 生活を支える制度や支援	 若年性認知症の人が集える場所
 コールセンターにとどいた声	 全国各地の専門相談窓口	 資料集	

クリック

みんなの広場

若年性認知症コールセンターでは、若年性認知症の方やそのご家族等への取り組みを求めている事業関係者も掲載させています。全国の若年性認知症の方が利用できるサービスや交流会、カフェ、相談窓口等をご案内したいと考えています。
「みんなの広場」をご閲覧し、連絡を掲載しても良いとお考えの事業関係者をごまじましたら、是非、下記メールアドレスまでご連絡下さい。

「みんなの広場」掲載に関するお問い合わせ

E-mail: hirouba@donet.or.jp

北海道・東北

北海道 青森 岩手 宮城 秋田

山形 福島

関東・甲信越

茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉

東京 神奈川 新潟 山梨 長野

住所からカフェやつどい等簡単に探せます

住所からお住まいの地域をクリック。
お住まいの地域からお近くのカフェやつどい等を簡単に探すことができます。

若年性認知症にまつわる情報をコンテンツ別にご紹介

全国若年性認知症支援センターとは

若年性認知症について知る

生活を支える制度や支援

若年性認知症の人が集える場所

コールセンターにとどいた声

全国各地の専門相談窓口

資料集

ひとりで悩まないで！認知症は高齢者だけの病気ではありません。

若年性認知症の電話無料相談

フリーコール(無料)

0800-100-2707

●専門教育を受けた相談員が対応します。●個人情報は厳守します。

ご利用時間
月曜日～土曜日
(年末年始・休日除く)
10:00～15:00

若年性認知症コールセンターは全国若年性認知症支援センターが運営しています



社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0037 愛知県大府市半月町三丁目294番地

<https://y-ninchisyotel.net/>

若年性認知症コールセンター

検索



Obu Center for Dementia Care Research and Practices